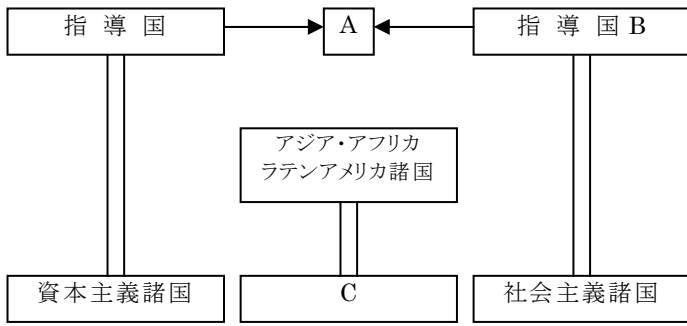


得点		<b>演習問題</b>	実施日	月 日	氏名
		戦後の世界と日本 ⑩			

【1】 次の図を見て、あとの問いに答えなさい。



- (1) 図中の A には、資本主義諸国と社会主義諸国(東西両陣営)の、戦火を交えないきびしい緊張関係(対立関係)をあらわす語句が当てはまる。この対立を何といいますか。  
( )
- (2) 図中の B 国では、1986 年からペレストロイカが実施された。この内容について正しく述べているものを、次のア～エの中から選び、その記号を答えなさい。( )
- ア 一般市民による、政治や言論の自由を求める運動。
- イ 政治的指導者となったゴルバチョフによる、経済改革と政治の自由化。
- ウ 大統領となったマンデラによる、長年続いてきた人種隔離政策のとりやめ。
- エ 政権をにぎった労働組合による、資本主義化政策。
- (3) ペレストロイカは結局失敗し、その結果、図中の B 国は解体にいたったが、それは西暦何年のことですか。  
( ) 年 )
- (4) 1989 年に開放された、東西対立の象徴であったものは何か。  
( )
- (5) (4)の開放に続いて、1990 年に統一された国はどこか。  
( )
- (6) 図中の C には、東西いずれの陣営にも加わらないという意味をもつ語句が当てはまる。アジア・アフリカやラテンアメリカの新興独立国を示すこの語句を、漢字 4 字で答えなさい。  
( )
- (7) 東西両陣営の対立の問題にかわって、現在の国際社会では、南北問題の解決が大きな課題の 1 つとなっている。この南北問題とは何か。簡単に説明せよ。

[ ]

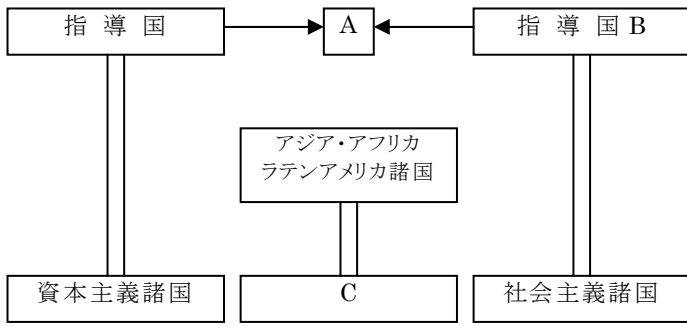
【2】 次の年表を見て、後の問いに答えなさい。

年代	世界のできごと	日本のできごと
1940年代	a <u>国際連合の成立</u> 東西両陣営の対立 アジア諸国家の独立	連合国軍による占領・戦後改革 日本国憲法の成立
1950年代	b <u>中華人民共和国の成立</u> 1950 年に戦争勃発(～53) アメリカで講和会議開催 d <u>非同盟主義国による会議</u>	特需による景気回復 c <u>平和条約の締結</u> 自衛隊の設置 国際連合への加盟
1960年代	中ソの対立の表面化 アメリカが( ① )戦争に介入 EC の成立	経済の急速な成長 小笠原が日本復帰
1970年代	e <u>第四次中東戦争</u> ( ① )戦争の終結	( ② )が日本に復帰 ( ③ )共同声明
1980年代	イラン・イラク戦争 ペレストロイカの実施	
1990年代	米ヨーロッパ諸国の大変革 f <u>地球サミットの開催</u>	国連平和維持活動協力法の成立 阪神・淡路大震災

- (1) 年表中の( )①～③に当てはまる語句を答えなさい。
- ①( ) ②( )
- ③( )
- (2) 年表中の下線部 a について、国際連合が成立したのは西暦何年のことか。( ) 年)
- (3) 年表中の下線部 b について、中華人民共和国の成立した年(西暦)と、そのときの指導者を答えなさい。  
( ) 年 )
- (4) 年表中の下線部 c について、この平和条約と同時にアメリカとの間で結ばれた条約を何といいますか。  
( )
- (5) 年表中の下線部 d について、1955 年にインドネシアのバンドンで開かれたこの会議の名称を答えなさい。  
( )
- (6) 年表中の下線部 e について、この紛争は、1948 年に建てられた国がきっかけでおこったものである。アラブ諸国と対立しているこの国はどこか、国名を答えなさい。  
( )
- (7) 年表中の下線部 f について、この会議は 1992 年にブラジルのリオデジャネイロで開かれたが、この会議で話し合われた問題は何か。次のア～エの中から選び、その記号を答えなさい。  
( )
- ア 核兵器の廃絶      イ 地域紛争  
ウ 地球環境問題      エ 人権侵害問題

得点	<b>演習問題 (解答)</b>	実施日	月 日	氏名

【1】 次の図を見て、あとの問いに答えなさい。



(1) 図中の A には、資本主義諸国と社会主義諸国(東西両陣営)の、戦火を交えないきびしい緊張関係(対立関係)をあらわす語句が当てはまる。この対立を何といいますか。  
( 冷戦 )

(2) 図中の B 国では、1986 年からペレストロイカが実施された。この内容について正しく述べているものを、次のア～エの中から選び、その記号を答えなさい。( イ )

ア 一般市民による、政治や言論の自由を求める運動。

イ 政治的指導者となったゴルバチョフによる、経済改革と政治の自由化。

ウ 大統領となったマンデラによる、長年続いてきた人種隔離政策のとりやめ。

エ 政権をにぎった労働組合による、資本主義化政策。

(3) ペレストロイカは結局失敗し、その結果、図中の B 国は解体にいたったが、それは西暦何年のことですか。  
( 1991 年 )

(4) 1989 年に開放された、東西対立の象徴であったものは何か。  
( ベルリンの壁 )

(5) (4)の開放に続いて、1990 年に統一された国はどこか。  
( ドイツ )

(6) 図中の C には、東西いずれの陣営にも加わらないという意味をもつ語句が当てはまる。アジア・アフリカやラテンアメリカの新興独立国を示すこの語句を、漢字 4 字で答えなさい。  
( 非同盟国 )

(7) 東西両陣営の対立の問題にかわって、現在の国際社会では、南北問題の解決が大きな課題の 1 つとなっている。この南北問題とは何か。簡単に説明せよ。

先進国と発展途上国の間の経済格差の問題

【2】 次の年表を見て、後の問いに答えなさい。

年代	世界のできごと	日本のできごと
1940年代	a <u>国際連合の成立</u> 東西両陣営の対立 アジア諸国家の独立	連合国軍による占領・戦後改革 日本国憲法の成立
1950年代	b <u>中華人民共和国の成立</u> 1950 年に戦争勃発(～53) アメリカで講和会議開催 d <u>非同盟主義国による会議</u>	特需による景気回復 c <u>平和条約の締結</u> 自衛隊の設置 国際連合への加盟
1960年代	中ソの対立の表面化 アメリカが( ① )戦争に介入 EC の成立	経済の急速な成長 小笠原が日本復帰
1970年代	e <u>第四次中東戦争</u> ( ① )戦争の終結	( ② )が日本に復帰 ( ③ )共同声明
1980年代	イラン・イラク戦争 ペレストロイカの実施	国連平和維持活動協力法の成立
1990年代	米ヨーロッパ諸国の大変革 f <u>地球サミットの開催</u>	阪神・淡路大震災

(1) 年表中の( )①～③に当てはまる語句を答えなさい。

- ①( ベトナム ) ②( 沖縄 )  
③( 日中 )

(2) 年表中の下線部 a について、国際連合が成立したのは西暦何年のことか。  
( 1945 年 )

(3) 年表中の下線部 b について、中華人民共和国の成立した年(西暦)と、そのときの指導者を答えなさい。  
( 1949 年 毛沢東 )

(4) 年表中の下線部 c について、この平和条約と同時にアメリカとの間で結ばれた条約を何といいますか。  
( 日米安全保障条約 )

(5) 年表中の下線部 d について、1955 年にインドネシアのバンドンで開かれたこの会議の名称を答えなさい。  
( アジア・アフリカ会議 )

(6) 年表中の下線部 e について、この紛争は、1948 年に建てられた国がきっかけでおこったものである。アラブ諸国と対立しているこの国はどこか、国名を答えなさい。  
( イスラエル )

(7) 年表中の下線部 f について、この会議は 1992 年にブラジルのリオデジャネイロで開かれたが、この会議で話し合われた問題は何か。次のア～エの中から選び、その記号を答えなさい。  
( ウ )

- ア 核兵器の廃絶    イ 地域紛争  
ウ 地球環境問題    エ 人権侵害問題